

五輪ボート・カヌー会場

# 「海の森」への逆戻り 許されない

公開の場で検討を

## 共産党都議団が

## 小池知事に提案

日本共産党東京都議団は10月24日、小池知事に対し、五輪のボート・カヌー会場の見直し検討にあたっての提案を行いました。

日本共産党都議団はかねてから、当初会場として予定されていた海の森水上競技場については、風、波、地盤が最悪の立地で、491億円を投入しても公平なレースは保証されず、大会後の維持管理が、過度な都民負担になりかねないと、見直しを求めてきました。

小池知事は9月に見直す方向を示したものの、その後、五輪調査チームを担当する特別顧問が、見直し候補地について海の森水上競技場の恒設ないし仮設か、宮城県の会場かの3案に絞りこみ、近く結論を出すと言明するなどと、都民や関係者に経過も明らかにしないまま、調査チーム主導で決められようとする危険が浮上しています。

共産党都議団はこうしたやり方は、知事が重視するとした透明性確保に反するとして、左記の提案を行いました。



▶海の森水上競技場の完成イメージ  
（図都のホームページより）

### 共産党の提案

- ① 公平・公正な調査検討を——関係者が参加した公開検討会を行うこと。アスリートへの緊急アンケートを行うこと。
- ② 海の森水上競技場に逆戻りすることは許されない。
- ③ 宮城県の会場の場合は、復興基金が会場整備費に投入されないように対策を。
- ④ 候補地の整備費は公平・公正な比較ができるよう精査し直す。現状では「海の森」以外の彩湖（埼玉県）や宮城県の施設が過大に見積られている。

提案の全文はHPより→



### 都民が納得できる五輪の成功へ全力

見直しが始まったのは重要な前進です。しかし調査チームの報告などには、本当に都民が望む見直しにつながるのか危惧される点や、逆に都民負担が増える内容もあります。都民の福祉充実やくらしを守ることを両立し、都民が納得できる五輪の成功へ全力をあげます。



福生市議会議員

奥富喜一

住所 福生市大字福生947番地  
ブログ <http://kichi.cocolog-t.com>  
電話042 (area) 2831-2831 携帯090 (area) 2831

## 日本共産党

東京民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

新潟  
知事選

# 野党統一が勝利

## 「原発再稼働ノー」 市民と野党の共闘実る

10月16日投開票の新潟県知事選で、市民と共産、自由(旧生活)、社民、新社会、緑の5党が擁立した米山隆一氏が、自民・公明党推薦の森民夫氏を大接戦の末に破り初当選を果たしました。東京電力柏崎刈羽原発の再稼働が大争点の選挙戦。最終盤に官邸、自民党本部、電力業界を中心とする財界の激しい締め付けをはね返した、市民と野党による歴史的な大勝利です。



▲米山隆一知事候補(中央)と支持者  
= 16日、新潟市の米山選挙事務所

## 日本政治の前途に大きな希望

### 共産党・志位委員長が強調

日本共産党の志位和夫委員長は新潟県知事選での結果を受け、党本部で記者会見を行いました。大要を紹介します。

◆米山隆一さんの勝利は、何よりもまず、「柏崎刈羽原発の再稼働を認めない」という県民の明瞭な審判を示すものです。私は、政府と東京電力に対して、この県民の審判を重く受け止めることを強く求めたいと思います。

◆米山隆一さんの勝利は、野党と市民が本気で力をあわせるならば、1プラス1が3にも4にもなり、政府・与党の激しい攻撃をはねかえして、勝利することが

できることを示しました。

この勝利は、新潟にとどまらず、日本全国での野党と市民の共闘の新たな発展を促し、日本の政治の前途に大きな希望をもたらす文字通りの歴史的勝利となりました。

◆日本共産党は、他の野党、市民とともに、米山新知事を支え、米山新県政を発展させるために、全力をつくす決意です。

※詳しくは動画で→



## 市民と野党の共同でアベ暴走ストップ!!

参院選が終わったとたん、`自民党の改憲草案をベースに、と改憲の姿勢を露わにし、沖縄での基地建設強行、TPP、社会保障の切り捨て、そして原発再稼働など、暴走する安倍政権にストップをかけましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)  
弁護士  
山添 拓

やまぞえ・たく



衆院25区予定候補  
井上たかし

いのうえ・たかし

# 日本共産党

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可